
今後のスケジュール

工場・事業場における脱炭素セミナー

2024年2月1日



SHIFT

- 1. 今後の公募スケジュール（予定）**
- 2. C事業事前チェックの実施フロー**
 - 2.1. 実施計画書等の作成**
 - 2.2. 事前チェックの申し込み**
- 3. 支援機関の公募・採択・公開のスケジュール**
- 4. 事業者と支援機関とのマッチング支援**

今後の公募スケジュール（予定）

令和5年度補正予算

1月中旬

C事業事前チェック開始

3月中旬～下旬

公募開始（一次公募・二次公募）

4月末

一次公募締切

5月末

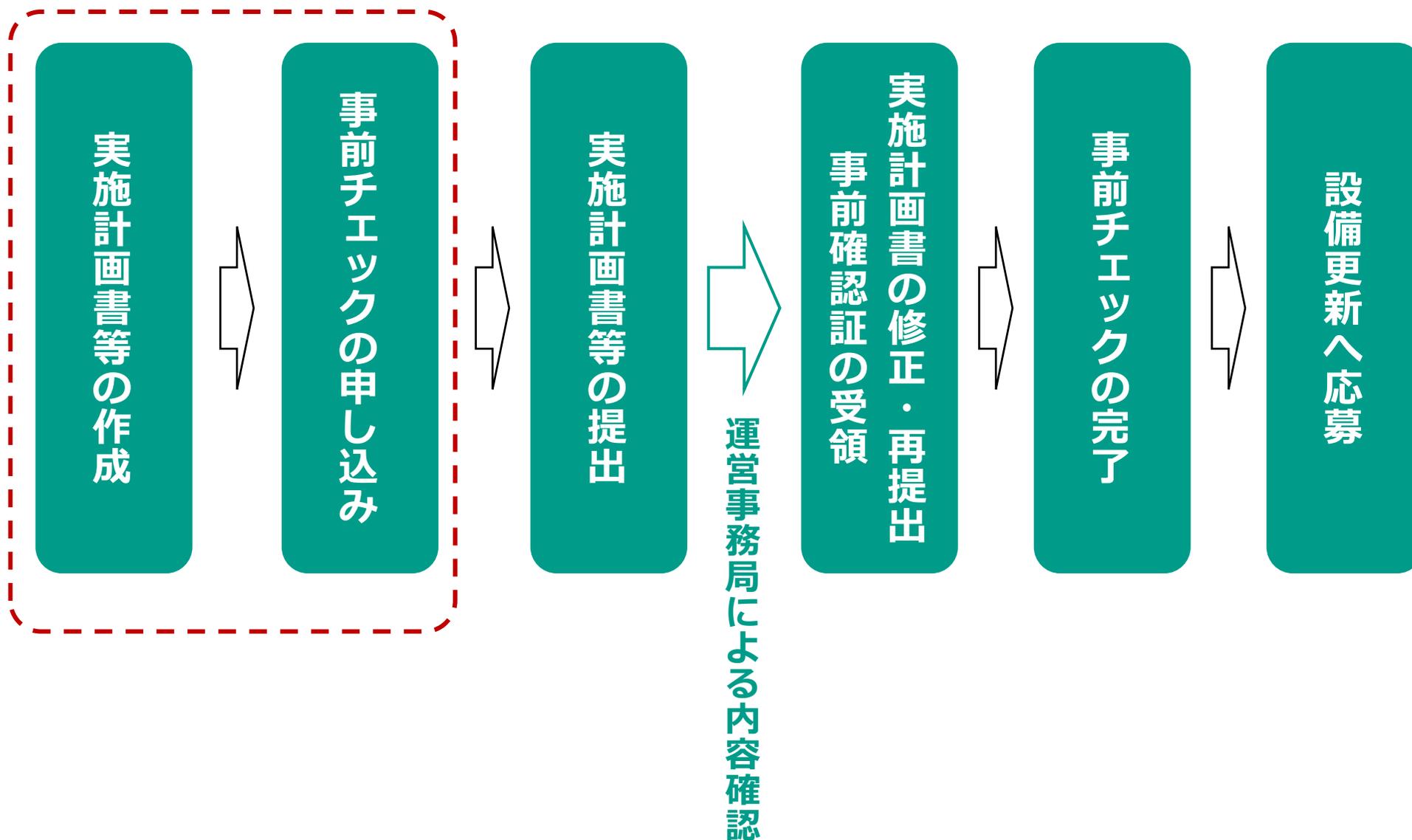
二次公募締切

※ 一次公募、二次公募それぞれで同程度の採択可能額を設ける予定です。

※ 一次公募で不採択となった応募は、応募者が希望し、また応募内容に変更がない場合は二次公募にも応募があったものと取扱い、二次公募での審査を行う予定です。

2. C事業事前チェックの実施フロー

作成した実施計画書等を、SHIFT事業運営事務局へ提出し、チェックを受けます。



2.1. 実施計画書等の作成

2種類のExcelファイルを使用します。

算定報告書・実施計画書
(Excel)

SHIFT事業 第4期 基準年度CO2排出量算定報告書 (単独参加者用)				
1. 基本情報 目標保有者のうち主体的に削減を行う者に関する基本情報				
目標保有者の名称	株式会社 ○○			
工場・事業場の名称	株式会社 ○○ ●●工場			
工場・事業場の所在地	△△県▽▽市◇◇町123-4			
事業所形態(工場/事業場)	工場			
分類番号:産業分類名 ※日本標準産業分類 (平成25年10月改定)より	111 製糸業、紡績業、化学繊維・ねん糸等製造業			
主たる用途				
業 種 等	事業場の種類	建物の延床面積 (㎡)	0	㎡
		事務所		㎡

実施計画書CO2削減効果
事前確認証
(Excel)

SHIFT設備更新支援 実施計画書CO2削減効果事前確認証			
実施計画書 事業番号	実施計画書C XXXXXXXX		
事業者名	株式会社 ○○	工場・事業場名	株式会社 ○○ ●●工場
支援機関名	××株式会社		
確認結果の総括			
補足コメント(あれば記入)			
対象シート	524設備構成比較		
確認項目以外の確認内容・発言等			
確認項目	事業者/ 支援機関 自己確認	確認結果	確認機関 該当箇所/内容・発言等
(a) 「基準年度」と「対象年度」の構成図が示されているか。	確認済み		適正対応 記録
(b) 設備構成の変更がどの対象によるものかわかるように、「対象年度」の構成図の該当箇所 に、対応する「対象年度番号」 が記載されているか。	確認済み		(選択して ください)

※算定報告書も作成してください。

- 「算定報告書・実施計画書」は、事前チェックに必要な項目を記入して提出します。
- 書類の様式は、下記リンクの「5. 事前チェック関係資料」よりダウンロードしてください。また、「事前チェックに必要な記載箇所」を参考に、実施計画書を作成してください。

<https://www.eccj.or.jp/shift/check/index.html>

2.2. 事前チェックの申し込み

次の事前チェックのページにリンクのある「申し込みフォーム」に、必要事項を入力してお申し込みください。

<https://www.eccj.or.jp/shift/check/index.html>



工場・事業場における
先導的な脱炭素化
取組推進事業

SHIFT事業 省CO2型設備更新支援 C.中小 企業事業 【事前チェック】申込フォー ム

こちらは

SHIFT事業（工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業）省CO2型設備更新支援 C.中小企業事業の【事前チェック】の申込フォームです。

省CO2型設備更新支援 C.中小企業事業 への応募を予定している事業者、または、事業者を支援している支援機関、事務代行の方々は、実施計画書のご提出の準備ができましたら、事前チェックにお申し込みください。

フォームのご記入の際に、ご不明の点がございましたら、下記宛にメールにてお問い合わせください。

SHIFT事業運営事務局
一般財団法人省エネルギーセンター
E-mail : shift_check@eccj.or.jp

入力項目例

【事前チェックのご担当の情報】

- 法人名・部署名
- 氏名
- メールアドレス
- 電話番号

【応募する事業者・事業場の情報】

- 事業者名
- 工場・事業場名

他

3. 支援機関の公募・採択・公開のスケジュール

- 支援機関窓口（省エネルギーセンター）が「令和6年度支援機関」として登録を希望する機関を公募し、採択後、支援機関リストを公開する。事業者が支援機関を探す際は、公開された支援機関一覧リストから選択し連絡をとる等行う。

項目	日程（予定）
公募予告（Web）	1月22日（月）
公募期間	2月8日（木）～2月29日（木）
公募説明会（Web）	2月9日（金）
採択通知（電子メールで通知）	3月21日（木）
支援機関リスト の公開	3月22日（金）
支援機関向け実施要領説明会（Web）	4月（日時未定）

※支援機関公募のWebページ：<https://www.eccj.or.jp/shift06/index.html>

【ご参考】支援機関リスト

- 支援機関リストを3月22日（金）に公開予定（令和5年度は、108の機関が登録）
- 実績や得意とする業種、対応可能システム・設備などを一覧で確認可能（支援機関リストは、環境省のSHIFT事業ウェブサイト <https://shift.env.go.jp/participant/support> で公開）
- 支援機関リストの前年度実績件数をクリックすると、各支援機関が作成したSHIFT事業実施計画書が確認できる。

支援機関リスト

108機関の情報

機関名・所在地
URL・連絡先

対応可能事業

前年度実績件数

対応可能地域

対応可能業種、等



Excelリスト

SHIFT事業実施計画書

具体的な支援内容を確認できる。

5. 実施計画書		51. 脱炭素化計画		事業者名	栄電子工業株式会社						
511. 脱炭素化計画				工場・事業場名	東松山事業所						
				実施機関名	株式会社イー・エム・エス						
1. 脱炭素化計画（脱炭素生産能力への寄与による効果を除く）（単位：t-CO2/年）											
対象範囲	エネルギー総量CO2	基準年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度			
	CO2排出量(対策なし)	634	634	634	634	634	634	634			
工場・事業場全体	対策によるCO2削減効果	—	0	0	5	8	8	8			
	CO2排出量(対策後)	—	634	634	629	626	626	626			
主要システム系	CO2削減率CO2	—	0.0	0.0	0.8	1.3	1.3	1.3			
	CO2削減率CO2	—	—	—	—	—	—	—			
2. 中長期の取組											
2030年前倒目標への取組											
2030年・基準年度（令和2年度）CO2排出量の30%削減を目指す。											
3. 脱炭素化計画（対策別）【1ページ目】（単位：t-CO2/年）											
対策の種類 【対策番号】	対策名称	主要 システム 系	申請予定 補助金	対策着手 時期	年間CO2 削減量	計画年度・CO2削減量				以降の活動予定	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		目標年度
栄工芸山芝											
1	運用改善	コンプレッサ室高圧の節電		予定なし	令和4年1月	1		1	1	1	
2	運用改善	エアードライバの改善		予定なし	令和4年1月	4		4	4	4	臨時実施
3	運用改善	排気送風機のインバータ設定変更			令和4年1月	3			8	3	
4	運用改善	無電解のき設備 生産設備の待機電力削減									
5. 脱炭素化/省エネ化または脱炭素化の推進活動 太陽光発電											
5	電力削減策 他	太陽光発電設備の導入				16					
6. 脱炭素化/脱炭素生産能力への寄与											
6	電力削減策 他	電力事業者の切り替え		予定なし							再生エネルギー100%への電力切替を検討

脱炭素化計画

中長期の取組

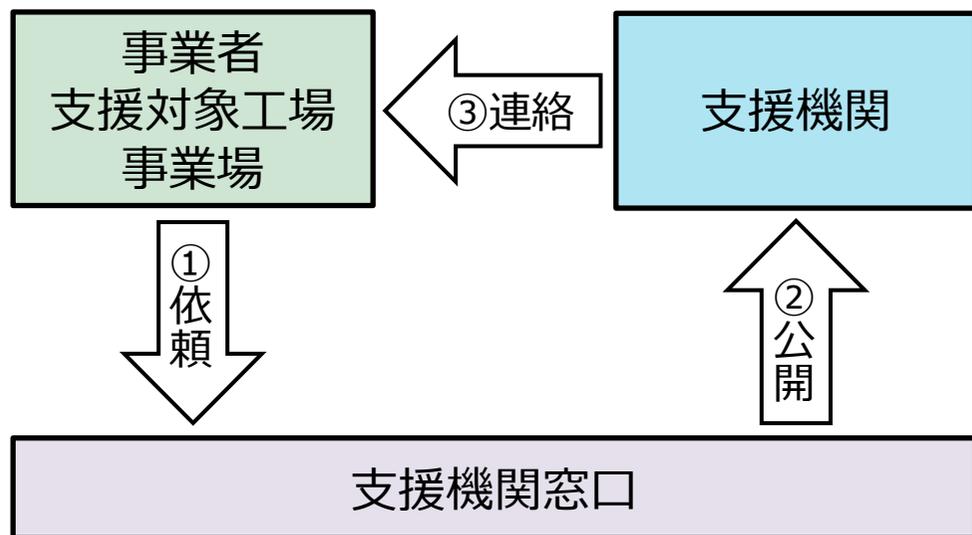
CO2削減対策

4. 事業者と支援機関とのマッチング支援

- 事業者が広く支援機関の募集または支援機関の紹介を希望をする場合は、支援機関窓口がマッチングをサポートする。

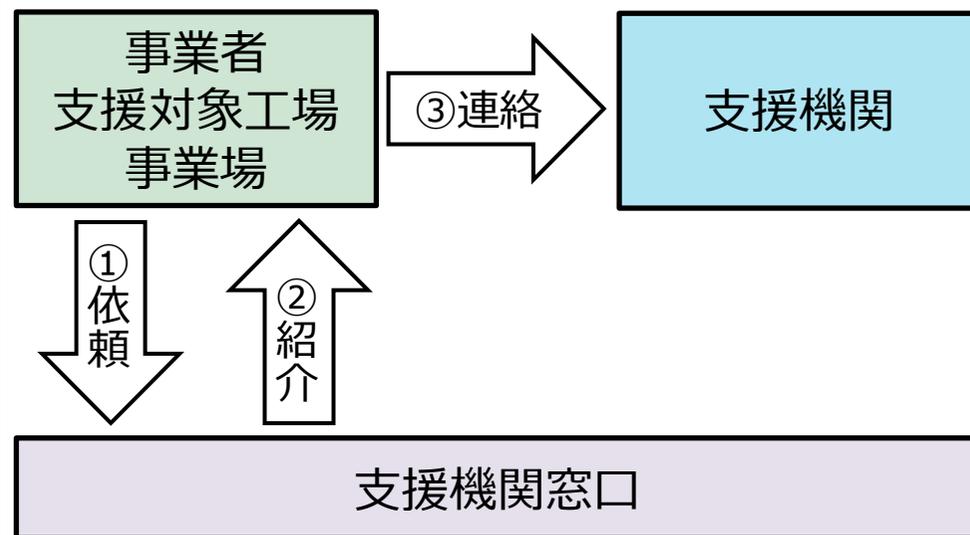
※マッチング：支援機関が事業者に対して「交付決定された場合は確実に支援を実施する」旨、合意すること。

事業者が広く支援機関を募集することを希望する場合



・事業者の情報を支援機関に限定して公開します。

事業者が支援機関の紹介を希望する場合



・支援機関の実績・対応等より選択し紹介します。



SHIFT